

# 新型コロナウイルス関連のお知らせ

問 健康増進課 (☎82・3692 / IP ☎88・9087)

## 感染者へのサポート

市では、新型コロナウイルス感染症の検査で陽性と診断され、自宅で療養されている方や、感染者の濃厚接触者等で自宅待機が必要な方に、自宅療養・自宅待機中の生活をサポートするサービスを実施しています。



### ◆パルスオキシメーターの貸与

新型コロナウイルス感染症の陽性者で自宅療養をされる方で、県から貸与されるパルスオキシメーターが届いていない方に無料で貸与します。

### ◆生活支援サービス

市職員がご自宅の玄関等に療養期間中に必要な食料品や薬（処方箋医薬品）などを非対面でお届けします。  
【対象者】 次のいずれかにあてはまる方で、親族等によるサポートを受けることができない方  
・新型コロナウイルス陽性者で自宅療養者  
・感染者の濃厚接触者で自宅待機を要請されている方  
・自宅療養を行う陽性者と同居している濃厚接触者の世帯

## ワクチン接種後の ブレイクスルー感染

ワクチンを2回接種していてもウイルスに感染する「ブレイクスルー感染」が起こることがあります。  
原因は様々で、年齢や基礎疾患により抗体がつきにくくワクチンの予防効果が十分に発揮されない場合や、デルタ株など伝播性（感染のしやすさ）が高い変異ウイルスの影響が考えられます。またワクチン接種後の経過日数とともに感染予



ワクチン接種後も感染対策は忘れずに！

## ワクチンを接種しても、引き続き注意しましょう

ワクチンの発症予防効果は100%ではなく、また、ワクチンを接種した方から他人への感染をどの程度予防できるかもまだ分かっていません。  
引き続き、親しい仲間うちでも、対面になるときはマスクを着けましょう。

## ワクチン接種 2回目

宇陀市の全年代接種率  
2回目 62・1%  
(県下12市中 第2位)  
10月12日現在、ワクチン接種記録システム(VRS)の記録を集計したものです。

集団接種は、まもなく終了します(10月末予定)

市では、希望される方の接種を10月末までに完了する接種計画を進めています。  
まだ申し込みされていない方で、接種を希望する方はワクチン接種対策室までご相談ください。

◆ワクチン接種対策室  
(☎82・9030)



## 宇陀市×大和信用金庫×石丸製麺(株) 大和当帰葉うどんが完成

問 商工業課 (☎82・5874 / IP ☎88・9075)

市では、日本最初の薬膳の郷にちなみ、歴史的背景を活かしたPRのほか、菓草の産地化、主に大和当帰の栽培を推奨し、産地化を図るとともに、利活用を進めています。

これまで、大和当帰葉餡や民間事業者によって入浴剤、お茶、香水等の開発も積極的に行われてきましたが、この度、昨年度から包括連携協定を締結している大和信用金庫の提案により、香川県に本社を置く石丸製麺(株)とコラボし「大和当帰葉うどん」の開発

を行い、完成したため、その発表を行いました。

うどんは日本の国民食ともいえるもので、全国で食われています。讃岐うどんの本場、香川県のうどんに、大和当帰葉特有の香りとさわやかな味わいをミックスした宇陀市ならではの商品が完成しました。

市内の道の駅等で販売していますので、ぜひご賞味ください！



▲倉沢 石丸製麺大阪営業所長(左) 森川 大和信用金庫理事長(中)



大和当帰のさわやかな風味が味わえます！

販売価格：700円(税込み) 200g(2食入り)  
販売場所：道の駅宇陀路大宇陀、道の駅宇陀路室生、菟田野アグリマート(販売場所順次拡大予定)

## 宇陀市防災サポーター募集

問 危機管理課 (☎82・1304 / IP ☎88・9070)

### あなたの力が地域の安全・安心を守ります

災害発生時に被害を軽減するためには市民一人ひとりの防災意識を高め、地域住民同士による「共助」の取り組みを促進させる必要があります。地域の連携や防災力の強化を図るため、地域の防災活動の支えとして活動していただくのが「宇陀市防災サポーター」です。

### 【サポーター認定登録要件】

市内在住、在勤または在学者、市が実施するサポーター養成講座をすべて受講・修了した方で、本人が登録を希望し、市長が認める方を認定登録します。(講座内容：①宇陀市で発生する様々な災害、②自助、共助の知識、③気象、地震の情報や諸問題などの防災知識、④避難所開設・運営の訓練)

## ◆養成講座◆

【日程と内容】(2日とも受講できる方)

- 日時：11月13日(土) 午前10時～午後4時  
場所：市役所4階大会議室  
内容：①宇陀市で発生する様々な災害 ②被災地域の諸問題などの防災知識 ③感染予防対策
- 日時：12月19日(日) 午前10時～午後4時30分  
場所：榛原小学校体育館  
内容：④気象災害、⑤避難所開設・運営

【定員】30人(先着順) 【受講料】無料

【応募期間】10月1日(金)～29日(金) 応募期間外の応募は無効です。

【参加資格】市内在住、在勤または在学者、(防災士、市防災リーダー講座修了者および、元消防職員の方はご遠慮ください)

【応募方法】応募用紙を問へ直接持参、または、FAX、eメールで提出してください。応募用紙は市ホームページにあります。

FAX：82・3900  
メール：kikikanri@city.uda.lg.jp

特集

市政トピックス

うだごから

まちのわだい

みんなで子育て

病院・ウェルネス

お知らせ

掲示板

うだちゃん

# 10月は 食品ロス 削減推進月間です

環境対策課 (☎ 82・2202 / IP ☎ 88・9078)

## 家庭で発生する3つの食品ロス

- 食べ残し**：食卓に上った食品で食べきれずに廃棄されたもの
- 直接廃棄**：賞味期限切れ等により使用されず手付かずのまま廃棄されたもの
- 過剰除去**：厚くむき過ぎた野菜の皮など、食べられない部分と一緒に廃棄される食べられる部分

皆様のご家庭で、当てはまるものがあるかどうか、見直してみませんか。



「食品ロス」という言葉を、メディアなどで取り上げられることが多くなりました。では、「食品ロス」とはどのようなものなのでしょうか？

食品ロスとは本来食べられるにも関わらず捨てられてしまう食べ物のことです。

日本では、平成30年度に約600万トンの食品ロスが発生したと推計されています。(環境省食品ロスポータルサイトより)

環境を守り、資源を無駄にしないために、私たち一人ひとりが関心をもって、食品ロスの削減に向けて取り組む必要があります。

### 家庭で

## 食品ロスを減らすためにできること

- 外食のとき** 食べきれると思う量を注文しましょう。食べきれないときは持ち帰りが可能かどうかお店の方に確認しましょう。
- 買い物のとき** 買い物の前に冷蔵庫の中の在庫を確認し、食べきれないほどの食材を買い過ぎないように注意しましょう。
- 調理のとき** 調理のときは、食べられる分だけ作るようにしましょう。食材が余った時は、使い切りレシピを検索してみましょう。
- 保存のとき** 食べきれなかった食品は、冷凍などの傷みにくい保存方法を検討しましょう。また、保存したことを忘れてしまわないように、冷蔵庫内の配置方法を工夫しましょう。
- 食べきれないとき** 買い過ぎて食べきれない場合や、贈答品が余ってしまう場合は、ご近所、知り合いへのおすそ分けなどを検討しましょう。

## ちょっと便利！ 試してみてください！

### レシートで簡易在庫リスト



冷蔵庫にレシートを貼って、使った食材をマーカーなどで消していきます。買い物前に在庫をチェックできます。

### 消費者庁の公式キッチン



残った料理や、余った食材はリメイクしましょう。捨てる前に「消費者庁のキッチン」でレシピを検索してみてください。

## 「子ども食堂開設セミナー」 始めるために、 続けるために

問 子ども未来課  
(☎ 82・2206 / IP ☎ 88・9080)

「子ども食堂」は、地域の大人たちが、子どもを真ん中にした居場所をつくる取り組みです。開設・運営に必要な知識等を学び、活動中の団体と意見交換を行います。また子どもへの理解を深めたい方にもおすすめです。

【日時】10月27日(水)  
14時～15時30分(受付 13時30分～)

【会場】市役所 4階大会議室

【対象者】活動立ち上げを検討している団体や個人、活動中の団体

【参加費】無料

【申込み】10月20日(水)までに問へ  
【その他】会場は、新型コロナウイルス感染症予防対策を実施のうえ開催します。オンラインでの参加も検討しています。



県内子ども食堂の情報はこちらから



## インターンシップ生 を受け入れ

問 人事課 (☎ 82・1303 / IP ☎ 88・9069)

インターンシップは学生が夏季休暇等を利用して、企業や自治体などで実務を体験する制度で、市でも毎年受け入れています。

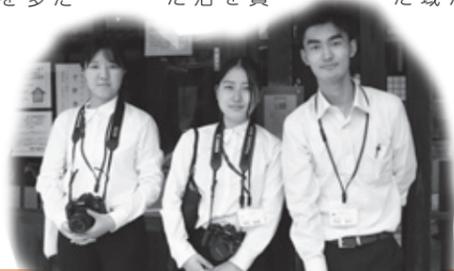
今年度は、奈良県立大学から3人の学生が来てくれました。8月23日から27日までの5日間、市役所内で、まちづくりや草草でのまちおこし、危機管理など様々な業務を体験。2日目の広報業務では、宇陀松山地区で一眼レフカメラで撮ってもらった写真を使って、インスタグラムで市のPRや編集ソフトでのチラシ作成を体験してもらいました。

この経験が今後の進路を考える参考になればと思います。

◆片山颯太さん(1年生)  
市役所の皆さんと住民の方々がお互いの知恵を出しあって地域を良くしていくという姿勢をたくさん見せていただきました。とてもパワーを感じました。

◆道方咲帆さん(3年生)  
5日間という短い間でしたが貴重な経験を通し、多くのことを学びました。この経験を今後活かしていけるよう、がんばりたいです。

◆中村明可さん(3年生)  
非常に貴重な経験をさせていただきました。新鮮な体験で、多くの方から聞いて考えたことをこれらの学びにつなげていきたいと思っています。



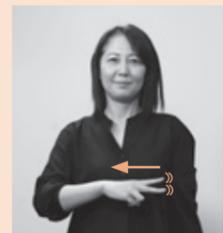
## 手話への扉

第15回

スポーツの秋です。スポーツの手話は、実際の動きで表現できます。指をボールや足に見立てることもありますよ。



### 水泳



右人差し指と中指を交互に動かしながら右に動かす

### 野球



左手2指の輪(球)を右手人差し指(バット)で打つ

### テニス



右手でラケットを振るしぐさ

### 陸上



両手の指を伸ばし、右わきあたりから前方へ向けてカーブを描く(選手がトラックを走っているイメージ)

### サッカー



左手2指の輪(球)を右手2指(足)で蹴るしぐさ